つ鹿

い児年て島頭 お教に

話区あ

しのた

し司り

ま牧

てきた4年間

(1)



## の現場とし ての ₹892-0841

カトリック鹿児島司教区 電話099 (226) 5100 振込口座 02030-2-8359 編集発行 教区広報部

## 1部60円年間〒共1100円

道 標

## 鹿児島市照国町13-42

鹿児島教区司教 中

2に施設 に 施設 (幼科 が福園・ す。 というこのとは のめ祉

上げます。
旧年中にいただいます。

謝い

申た

しておめでといいます。

とうござい新年明

務めだからです。 福祉施設 (幼稚園・学校・ ために連携する」につい ために連携する」につい でお話しします。 日本では、福音宣教の おは、教会に施設を隣接 させてきました。 それは、教会に施設を隣接 さん方は、教会に施設を隣接 さん方は、教会に施設を隣接 さん方は、教会に施設を隣接 さん方は、教会に施設を隣接 さん方は、教会に施設を です。 です。 です。 です。 です。 です。

引「2ドに道す前歩から き数年10できるできた。 を10のされる きが議員。 はこれる きた。 できた。 できた。

されまで表区 で表ことにありま で表に、19年間の道を の実りと、201月に開催された「教区シノ の実りと、201月に 開催された の実りまた。

きららに得 、て法そさ法前が っのよす法い人れせ人か

日時:1月28日(土)14時~

奉献生活者がともに集ってミサに あずかり、召命の恵みに感謝すると ともに、教会と各修道会に新しい召 命が与えられるよう、皆で祈りたい

と思います。当日は、教区の皆さま も心を合わせてお祈りください。

場所:ザビエル教会

司式:中野裕明司教

奉献生活者のためのミサ

明

当で、、

QUAERITE PRIMUM REGNUM DEI

平

和 0

ため

に 祈

りをささげ

まし

ょ

『平和への決意』)ことができるよう決意を新たにしたいと思います。「信仰の原点に立ち戻り、すべての善意ある人々と手をたずさえて、平和な世界「信仰の原点に立ち戻り、すべての善意ある人々と手をたずさえて、平和な世界「信仰の原点に立ち戻り、すべての善意ある人々と手をたずさえて、平和な世界でいます。平和はキリスト教そのものに深く根ざしています。キリスト者にとって平和を下います。「世界平和の日」とし、戦争や分裂のない平和な世界が来るように祈っりをささげるよう呼びかけました。それ以来、全世界のカトリック教会は毎年1 1 日は世界平和の

ことは、ご自分の専門分です。
年の実践目標は個別のものではなく、お互いという事に心を留めているものであるという事に心を留めていたきたいと思います。
「信者は、「ミサで交わり、キリストの体に参加のもに者は、「ミサで交わり、神で交わり、福音宣教のであるといきましょう。 福で満たされますように。 この一年が全能の神の祝 教区人事

▼寝占敦之神父(志布志教会主任司祭)は、12月20 の、病気療養に専念すり、病気療養に専念する。

理20部末者日主 付で、 事務局長) 卓也神父 志布志教会管 問長)は、12月 では、2月

鹿児島教区修道女連盟

サバティカルに入る。は、降誕祭後に叙階銀祝(鹿屋教会主任司祭)

## 2023年 新春のお慶びを申し上げま

**を 教 館 終身助祭** (川内教会) 、川口 根教会) 、川口 根教会) 、川口 (川内教会)

そ司教区本部 教区本部 (報本部) (本部) (本部) (本部) 丸 永野 山 A六雄、田原章 B幸弘(司教館) (引退)

)、池上利男、重久知司(徳之島地四條淳也(喜界島教会)、小島芳武茂(加世田教会)、石神秀人(阿久茂(鴨池教会)、久保俊弘(谷山教

## 区 <u>ග</u> 司 祭 • 助

祭

児

泉 郡山健次郎 中野裕明

(敬称略)

長理理教長 末吉卓也 霧島 彬

事法司名教

会)、鄭法 会)、鄭法 会)、鄭法 会)、鄭法 は喜

びに包まれた。

▼共同墓地 奄美大島の連合壮年会では、死者の月の準備としては、死者の月の準備として 恒例となっている奉仕作業 を10月23日(日)に実施し ました。この日は生憎の雨 の中でしたが共同墓地及び 周辺の環境整備作業を行い

らせることができるように いた教会の屋根も蘇り、ス い十字架が綺麗に現れるこ とになりました。きっと集 とになりました。きっと集 をになりました。されるこ

この巡礼の頂点を迎え聖 信・聖体)が授けられ、人の成人に秘跡(洗礼

4 かく 人ら諸

1人、

、巡礼者3人の計の連願の後、地元

# 教区外から巡礼団をお迎えし

# |機卿様と行く奄美大島巡礼

く諸聖人の連願の後、地元入信の秘跡の意義について入信の秘跡の意義について会員で歌う久しぶりに聞くない。 サ様員ら教が主の28区 の28区11 28人の巡礼者を迎え、講区の浦上教会では全国か11月6日(日)、大熊小 が執り行われた。上司式による主日の 聖堂で前田 田万葉枢機卿号では全国から、 大熊小 のごミ スインシスコの精神に深く 前にアシジを巡礼した際、 撮影するのが趣味で、10年 上、受洗者は「私は自然を 上、受洗者は「私は自然を

「私の洗礼名は、ステラ・コを洗礼名にしました」 ようにアシジのフランシス

少しでも近づける

ルーツス。奄美におじいちゃを受けたいと思いましたが、昨日はシュノーケア・コンスタンチノーで『罪のゆるしをもたらで『罪のゆるしをもたらで『罪のゆるしをもたらで『罪のゆるしをもたらで『罪のゆるしをもたらで『まのゆるしをもたらで『我のしました』との言葉が好きで、その中で『ましたが、暗日はシュノーケリと思いました』「私のかるしをもたらすが経って、その中で『私のかるしをもたらずれぞれの参加でした。自分はではなられためのシスターとの言葉が好きで、その中で『私の大人との言葉が好きで、その中で『私の大人との言葉が好きで、その中で『罪のゆるしをもた』との言葉が好きで、その中で『和のかるしました』との言葉が好きで、その中で表した。

なっ

たことでしょう。

奄美連合壮年)

3度目にしてようやく実現禍の影響で2回延期され、

したものだった。
島の不安定な天候が続く中、巡礼期間中だけは不思
がら島の青い空と美しい海
がら島の青い空と美しい海
がら島の青い空と美しい海 ようだった。

巡礼 、体のではは、 不自由 日な方もい

たほ

共同

地と秋名教会で奉仕

作業

美大島

0

連

合

壮

年 会

ました。教区にあ

ペンキ塗り作業を実施し区にある秋名教会の屋根

も支え合ったという。るていたが、巡礼者仲目配り、気配りし対応おられ、添乗員の小池

り、聖母マリアへの祈り、 学唱をゆっくりと唱え、そ の後祝福をしていただく。 にまか、聖体訪問後は、口 にえで巡礼のことを知った 信者が、お茶や地元の特産 品でおもてなしをし、暖か い交流のひとときの場となった。特に和光園教会では ごミサ後、代表者が涙なが ごミサ後、代表者が涙なが では枢機卿様先唱で主の祈リア観音像を拝観。各聖堂 島に渡り、 大笠利教会から加 泉 ・ 国阿室教会でマ 大田阿室教会でマ

仲間さ氏

から「地元の人間はブイジュ神父様の墓前で一礼している。教会敷地内においてがる。教会敷地内においてがら自分の先祖の墓参りをいら自分の先祖の墓参りをがら「地元の人間はブイジルら「地元の人間はブイジルら「地元の人間はブイジル

また瀬留教会では代表者場面であったという。謝意を伝えるなど感動的なおを代弁し、歓迎の喜びと

み、励みになったと思う。っては大きな祝福とお恵ったが、島では初めての出ったが、島の信者にとったが、島の信者にとったが、島では初めての出ったが、島では初めての出ったが、島では初めてある。 また巡礼者とかかわること

巡礼者一行と空港でお別れする際、お互い清々しい 気持ちでお別れできたのが 気持ちでお別れできたのが 最後に枢機卿様は巡礼の 他の教会でも俳句を読まれ たので紹介したい。 大笠利教会「親心」とも たので紹介したい。 本たので紹介したい。 本方で超か会「親心」とも 大笠利教会「神の宙」 がっの管理、抜け目なく」 和光園教会「神の富」が いて考えさせられることと師や信仰の遺産、価値につで改めて島で働かれた宣න なった。

性機卿は教皇の見他機卿について

最高顧

1月29日は世界子ども助け合いの日 「世界こども助け合いの日」を呼びかける教皇庁児 童宣教事業は、幼子イエスの保護にゆだねたいとの 希望から、聖なる幼子の会または幼子宣教会とも呼 ばれます。その目的は、「子どもたちを助けている 子どもたち」をモットーに献身する、キリスト者の 子どもたちの運動を促進し、生み出すことです。児 童宣教事業の活動の頂点であるこの日、彼らは自分 たちだけでなく世界中の子どもたちの幸せを祈って 祈り、犠牲をささげ、支援を行います。日本では各 教会等に加え、カトリック系の幼稚園や保育園の大 勢の子どもたちが献金に手紙や絵を添えて協力して います。当日の献金は全世界からローマ教皇庁・福 音宣教省に送られ、世界各地の恵まれない子どもた ちのために使われます。



画数よ小代リーし人り池理ッシ

で島氏店)

のの

が日

ス テ Z

巡ンコ巡

ラの 3 ク



▼聖ザビエルのミサ をさげ、また同聖人を洗礼 がビエル教会では、中野司 がビエル教会では、中野司 がビエル教会では、中野司 がビエルを偲ぶためのミサを を 日の 12 月 3 日 の記 念日の 12 月 3 日

望の先取り)を開いた。水嶺=ミサは命ある者の

▼教師の会 も祈りをささげた。 も祈りをささげた。

短

信

ーネットも利用して鈴木康教区本部を主会場にインタは、12月11日(日)午後、カトリック教師の会で (テーマ「正統と異端の分祭)による2回目の研修会由神父(聖心教会主任司 0) ため 希分会司康



信していると

聖心教会で堅信式

報 告

人で6人目にあたる。前田万葉枢機卿は、 大熊小教区信 日 本

です。重要な案件について 教皇を補佐する枢機卿団を 構成すると同時に、個々の 枢機卿は、社会全体にかか わる日常的な職務について お皇を助けます。 を助けます。 を助けます。 に任命し、任期は設けられ に任命し、任期は設けられ です。重要な案件について -ムページから)(カトリック中央協議会

# シドティ神父の功績を偲ぶ

## 37回の歴史を持つ「シドッチ上陸記念

23日(水)、カトリック屋をし捕縛され、後に江戸のをし捕縛され、後に江戸のたジョバンニ・バチスタ・たジョバンニ・バチスタ・たジョバとの殉教とそのをし捕縛を称える「シードッチ上陸記念祭」が11月、日本で

ティー 育者・斉藤邦彦さん ーニ神父と屋久島在住の教ーニ神父と屋久島在住の教 には当時、南宮岬孝・ 陰には当時、南宮崎教会に発する。記念碑建立実現の発する。記念碑建立実現の発する。記念碑建立実現のに屋久町(現屋久島町)がに屋久町(現屋久島町)がこれの催しは、1980年この催しは、1980年 久島教会などであった。

たという。

「シドッチ上陸記 を祭」は、記念碑建 立から3年後に始め られ、コロナ蔓延防 年のように実施されたものの 見島教区主催という にまから屋久島教区主催という を持っている。 を持っている。 を見りいう歴 というをという をとげられ、午後

長とする巡礼団一行も加わりが参列、また東京、神奈りが参列、また東京、神奈のが参列、また東京、神奈なく教区本土からも10人余をできる。

ドッティ記念館」建設を目祭」の歴史から「屋久島シれた「シドッチ上陸記念司教は、地元主催で始めらっまりで説教した中野裕明

に会って「キリスト教弾圧シドティ神父が日本で将軍経緯を説明した。その上で 生までの

まり後は「神父シドッチ とこれのメッセージも紹介され があり、その席上ではシド 大司教区でシドティ神父の 対福申請代理人を務めるマ リオ・トルチヴィア神父の はシド 、サ後は「神父シドンセージを送った。 た。

4 日

七田八十吉神公→世界平和の日

父命日(1980年)

 $\mathbb{H}$ 

会

ح

U

月

日

申堅圭神父叙

階記念(2017年)

▼ルカ神父命

日

(1998年)

日

航後の 

をやめさせようとした」こをやめさせようとした」この、日本に向かう途中、り、日本に向かう途中、り、日本に向かう途中、フリピンでも神学院を建設するなど多くの仕事を成しするなど多くの仕事を成した。中野司教は、シドティ神父は、「天の父の声を聞けるかどは、「天の父の声を聞けるかどうかが試されている」と

10 9

日日

(日) 主の光現 ▼鄭成淙神父叙勝 (八) 教区司祭会・教 (八) 教区司祭会・教 (人) 永島泰蔵神父叙勝

階記念(2009年)

る

集い・ザビエル教会・10区本部・16時

10

日 (2002年)

22 21 19 18 15 14

日日日日日日

祈禱週間·~25日

日 (1989年)

Ebanghelyo, naghahatid sa mundong ito ng sinag "Sinasabi ko sa bawat isa sa inyo, 'taglayin ninyo ang pananampalataya', at magkakaroon ng bagong linamnam ang inyong buhay; magkakaro-On ito ng gabay para ituro sa inyo ang daan; 'tag-Layin ninyo ang pag-asa at bawat araw ng inyong buhay ay magliliwanag at ang tanawin ninyo ay hindi na magdidilim kundi nag-iilaw; taglayin ninyo ang pag-ibig at ang buhay ninyo ay katulad ng isang bahay na itinayo sa bato, ang inyong paglalakbay ay mapupuno ng ligaya." Lahat ng

tinatawag na maging mga "misyonerong laiko!" Laiko, Simbahan at Misyon (Fr.Dino Orolfo)

laiko-kabataan at nasa sapat na gulang- ay

## +KABAYAN SEKSYON+

記念碑前で記念撮影

Mga Kabataang Saksi na Puno ng Ligaya

Itinuturing ang mga kabataan na ating kinabuk Asan; marahil, higit na wasto na ituring sila na ating kasalukuyan.

Gaya ng ipinahayag ng mga Obispo sa Asya (FABC) "ang mga kabataan ng Asya ang salamin ng Asya," sinasalamin kapwa ang mga positibo at negatibong katotohanan ng buhay.

Taglay ng kabataan ang malaking kakayahan na maglingkod sa misyon ng Simbahan.

Gayundin naman, kinikilala ni Papa Francisco ang kakayahan ng mga kabataan na magpahayag ng Ebanghelyo, ang mga kabataang laiko ng

Sa Rio World Day noong 2013, hinamon niya sila (at lahat ng mga Katoliko) na "isabuhay si Kristo at ang buhay ninyo ay mapupuno ng kanyang pag-ibig; ito'y magiging mabungang buhay...Mag ing masasaya kayong mga saksi ng kanyang pagibig, matatapang na tagapagpatotoo ng kanyang

ng kanyang liwanag."

 $29\,28\,27\,26$ 

日日日日

土金木

日 (2020年)

日(1919年)

めのミサ・ザビエル教会・

25 24

日日

水火

教区本部·10時

ださいと神様に祈ることなそんな自分を赦し切れないに赦し切ることではなく、で大切なことは誰かを完全

お前の罪は赦される」(28・すれば、/願い求めるとき、ら受けた不正を赦せ。そうら受けた不正を赦せ。そうとなったものをシラ書に見となったものをシラ書に見となったものをシラ書に見

## 58

## す は そ 0 も 0

以前、主の祈りの中の「私たちの罪をお赦しください。「私たちも人を赦します」という言葉を原語に基がに、日本語からは、誰かを赦しますから、その代わりに私の罪も赦してください。という交換条件をお願い、という交換条件をお願いしているようにも思えます。しかし、原文では、誰かを赦そうとしている。、第本を赦そうとしている。、またください、と表現されてください。と表現されてください。と表現されてください。と表現されてください。と表現されてください。と表現されているようにも思えます。しかし、原文では、誰かを赦そうとしている。

康

由

|神父の

聖 書

教室

本当の赦しとは弱い人間であるとなのです。「赦す」とにはできません。「赦す」とにはできません。「赦す」とにはできません。「赦す」とにはできません。「赦す」と

うか」(28・5)、こうか」(28・5)、「弱い人間にすぎない2)、「弱い人間にすぎない2)、「弱い人間にすぎない3)、「弱い人間にすぎない3)、「弱い人間にすぎない3)。

イエス様が教えてくを遥かに凌駕するも

た「赦し」なのです。イエス様はシラ書から人りを抱き続ける存在でありを抱き続ける存在でありを抱き続ける存在でありがらでありがある。その弱されて、それゆえに隣人から受けた不正を赦し」なのです。

という祈りに繋がったと考育分を赦し続けてくださいが他者を赦しきれない弱いがさったのです。その結果ださったのです。その結果がはるいがしまれない。

いうことです。

## 【祈祷の使徒会】

生活者のための 【**司教日程**】19 日司祭4

ー、25日コンベンツス、28日奉献祭会、11~12日常任司教委員会、

け合いの日(献金)

名(ドンボスコ)

日本の教会 皇 世界の平和数育にたずさわる人たち

## 小教区発足50 記念の日のため 周年に向 に工夫を凝らす玉里教会 け ク

今年7日 行べうでは、歌会への思いを込め行委員会では、教会への思いを込めては主とともに~全員参加の共同体では主とともに~全員参加の共同体のスローガンのもと準備を進めてい会では、記念の日(式典は7月1日年小教区発足50年を迎える7月1日に小教区発足50年を迎える7月1日に小教区発足50年を迎える



興味のある方は、

様子だけでなく、教 ブログを教会ホーム ゴマークも作成した。 未来の教会の姿を

戦いたします。聖性への信徒の

には、それなりの手段がりと見定めて聖性を目指

11月号に続き今月号

## 鹿児島カリタスの送金に感謝 ウクライナで支援を続けるカノッサ修道女会

しょうか。 冬の訪れを感じる今日こ主の平和 お元気でお過ごしで

避難所として開かれてお道院は、母親と子供たちのニツィアにあるカノッサ修った。 月15日現在で、1千5百万に寄せられました寄付は11謝申し上げます。これまで 戴しましたこと、心より感イナ支援活動にご寄付を頂この度は私たちのウクラ 超になりました。

をサ

衣類・靴など日用品を集め民のために食料品や冬用のなってウクライナ軍人と国ク教会の信徒たちは一丸と て届けています。

入れています。 団体と一緒になって、ウクたちは、地方自治体や宗教 たち

を頼っているため、カノッサ修道女会のシスターたち多くの難民たちがカノッ

ラヴィツェにいるシスターそしてポーランドのゴス

\*通信欄に「ウクライナ」と明記の事

第3回

旧

間:1月22日 約聖書 (神のことばの主日) 教訓・預言書編 コ 

8月15日(聖母の被昇天)

対象:鹿児島教区の全信者 聖書愛読運動実行委員会 (聖職者を含む)

主催

※詳しくは小教区に配布済みの案内参照

**「ウクライナ」支援募金** 教区では、レデン ール宣教修道女会とカノッサ修道女会を 通してウクライナ支援することにしました。 郵便振替は下記の通り。

カノッサ修道女会日本管11月17日 木曜日 ネ

とをお望みになっています。神様は私たちが御心にかな

かなった生き方をするこ

しかし私たちにとっ それでも神様は私

さい。

てくれた「まず愛し

望 む こ と を し な ささい。そしてあなたがでくれた「まず愛しなけがスティヌスが遺しなけがます。聖アはいつも愛です。聖アはいつも愛です。聖アはいつもです。

ウ

はいつも愛です。

ます!

はそれぞれ関係

し

7

望 ( ) U 0

てそれはとても難しいことす。 たちを愛してくださっています。

ス・ヴァレリア 区管区長 Srマルティ

郵便振替:02030-2-8359 加入者名:カトリック鹿児島司教区

地へ送して、 て、日本から おら

罪を認め、神様に赦しを願うことが大切になりまあればたとえ何度も罪を犯したとしてもその度に様へとグルっと回すことが「回心」なのです。でつまり視線を神

ーい浮かぶと思います。 頭の中にパッと「改心

す。弱い

羽い人間は心を作り変えるか、 にんげん ころう の二つが思い」と「回心」の二つが思いていますか?

やすいと思います。実にするととても分かりです。今までの話を図です。の愛に応えるため

理

すると思いますべという言葉をよく耳という言葉をよく耳

耳なんに

タ 口

心

は

ギ

ij

シア

反対から読んだらばんれる

回心

アと言

17

ノタメ…つまり神

漢字でどう書くかすると思います

知しが

代わり神様へと心を向けたととは難しいので「改心」

は直すのような。とはま

とは書きません。

その

はできることから

は愛と罪と回

心の三つ

回心」と書きま

神 様 ま

に心

を

け

る

□ か い

心 心

០្រាំ

つまり視線を

## しょう。よろしくお願い致争が終わるよう共に祈ります。1日も早くこの戦ましたこと、お詫び申し上ましたこと、お詫び申し上ましたこと、お詫び申し上まれとご報告が遅くなり の支援を現場す基金を通り します。感謝のうちに。 ります

ス

の愛に応えようとしなけ

ればなりません。

響きませんか?

」という言葉が

心

愛

だから人間はこ

## 性 4. 教区の目的は信者の

わり」と「使命」に生きるら、教会の「神秘」と「交てその務めを果たしなが

至るためには、世俗にあっめて見れば、信徒が聖性に命』に基づいてこれをまと

した。『信徒の召命と使をもってこれを示してきま

教会はさまざまな表現主性に至る手段につい

目標として小教区の理解と 教区とわたしたち」を教区昨年、わたしたちは「小 刷新に努めてきま

う。こうすることによっ ことと言ってよいでしょ

わたしたちは愛を完成

冊子にして皆さんにお配りめの信仰 生活指針』を小潔に示すため、『信徒のた の生き方を平易に、また簡教区では、こうした信徒るのです。 化) していくことにつなが周りをキリスト化(福音 の聖性はまた、優れた福音できるからです。この自己切ること(キリスト化)が (キリスト)の証となり、

糸永司教様は、そのまと のための信仰生活指針」を 連載してきました。上、放・糸一つとして、故・糸

にする今日の社会にあっ 会は、ある意味で聖性を促 会は、ある意味で聖性を促 な落とし穴ともなります。 な落とし穴ともなります。 ながら離れてますます世俗 となる一方、聖

学びたいという希望に沿うめ、カテキズム(要理)を

っと充実したものとするた

自分たちの信仰生活をも

3.聖性に至る手段

要になります

聖性への信徒

0

召

| 命 = 洗礼のいのちを豊かに生きるために②

信徒のため

 $\sigma$ 

信仰生活指針®

徒の召命)も執筆されてい頭司教教書」(聖性への信めとして2003年に「年

惑を克服し、目標をしっかた、生来の弱さや内外の誘に捕らわれることなく、まて、この世の思いわずらい

糸永真一司教

して今年は「聖性への信徒の召命」を教区の目標にしたいと思います。その理由たいと思います。その理由な次のとおりです。 (『現代世界憲章』 2る、人間はそれ自体が目的るただ一つの被造物である」(『現代世界憲章』 2る」(『現代世界憲章』 2る、人間はそれ自体が目的であって、手段ではないとであって、手段ではなど、すべいうことです。したがって、家族や国家など、すべいうことです。したがった。 ての社会ないし共同体はそ

告『信徒の召命とびとしましょう。 教皇様の言葉をもって にの召命と使命』 のもしょう。 使徒的な の勧結 れに属する各メンバーのためであって、その逆ではあめであって、その逆ではあり、生涯かけてその恵みに、神のみ心に従って正しく豊かに生きて聖性に到達を、神のみ心に生きて聖性に到達を。 、生涯かけてその恵みに生きるよう、必要な環境とするとがそのを提供することがそのあるの帰結であるわけです。

中で、ヨハネ・パウロ二世 は、1985年臨時シノドスの最終報告の言葉を引用 して言われます。「神はこの世界を男と女に手渡され がとから、家庭や脚し、 を送りながら、家庭や脚し、 を子と聖霊の祝福が豊かし、 と子と聖霊の祝福が豊かし、 を子と聖で、自らを聖化す の道を信頼をもって選進されるよう祈ります。 の道を信頼をもって邁進されるよう祈ります。 の道を信頼をもって邁進さ

⇒ 愛ではなく"I"が中心となるとき 🕤 €その罪の自覚と赦しを求める□ 愛をもって赦してくださる神様に愛をもって応えるく 愛する者は自分の愛に気付いてもらいたい 愛された者はその愛に応えることが求められる

愛す る者 メタノイア 回心で 応えるタメ 愛される者